

表紙の作り方

パソコンで作る①

指定した用紙サイズや制作のきまりをご確認いただき、**必ずJPEG形式で保存したデータ**をご入稿ください。
下記内容をご理解いただける方におすすめています。

原稿のサイズ

表紙原稿は以下のサイズでお作りください。

スタンダードタイプ：縦323mm×横228mm(オモテ)+背幅+228mm(ウラ)
ライトタイプ：縦317mm×横220mm(オモテ)+背幅+220mm(ウラ)

※両タイプともぬりだし10mm付

※背幅はご注文のページ数により異なります。次ページの背幅表をご参照ください。

弊社指定の制作のきまりをご確認いただき、**JPEG形式以外のご入稿はお避けください。**
解像度は**350~400dpi**、ピクセル数は**4368×6091px以上**でのご入稿をお願いいたします。

※解像度の低いデータはお受け取りいたしかねます。
9ページ・13ページをご参照いただき、ピクセル数および画質をご確認のうえ、ご入稿ください。

アルバムは左綴じのため右側にオモテ、左側にウラ表紙を制作してください。



スタンダードタイプ
表紙イメージ



ライトタイプ
表紙イメージ



スタンダードタイプ アルバム台紙なし	
ページ数	背幅
～ 50	7mm
52 ～ 66	8mm
68 ～ 82	9mm
84 ～ 98	10mm
100	11mm

スタンダードタイプ アルバム台紙1枚 ※アルバム台紙を付けた場合です	
ページ数	背幅
～ 38	7mm
40 ～ 54	8mm
56 ～ 70	9mm
72 ～ 86	10mm
88 ～ 100	11mm

ライトタイプ	
ページ数	背幅
～ 38	2mm
40 ～ 56	3mm
58 ～ 60	4mm

スタンダードタイプは、背から10mmほどが溝部分になりますので、お顔や文字などを避けてご制作ください。(溝部分は凹みとなります)

背文字は背幅からはみ出さないよう、**14pt以下**でお入れいただくと綺麗に仕上がります。

ライトタイプには溝部分がございません。また、背が狭いため背文字を入れることができません。

斜線部分は表紙の裏側に折りこまれるため、**切れてはいけない絵や文字などは入れないでください。**

また、印刷・製本時にわずかな誤差が発生いたしますので、**斜線部分の背景を白くしてしまうと、背景のズレが目立ってしまいます。**(9ページ参考)

斜線部分から更に内側10mm程度も切れてはいけない絵や文字はお避けいただくと、仕上がり位置から詰まった配置とならず、すっきりとした印象になります。



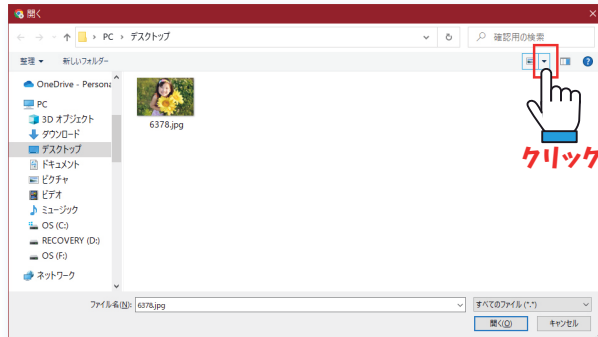
表紙の作り方

パソコンで作る②

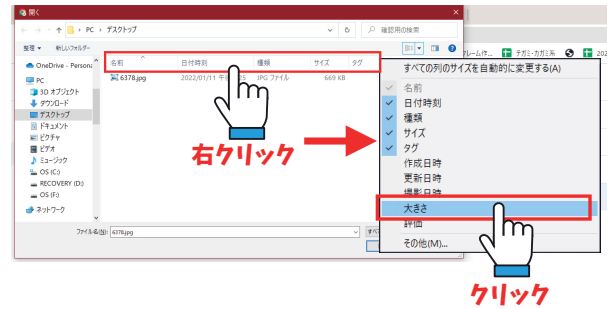
本文ページ数に該当する背幅でお作りください。
データのピクセル数・画質のご確認をお願いいたします。

ピクセル数の確認方法

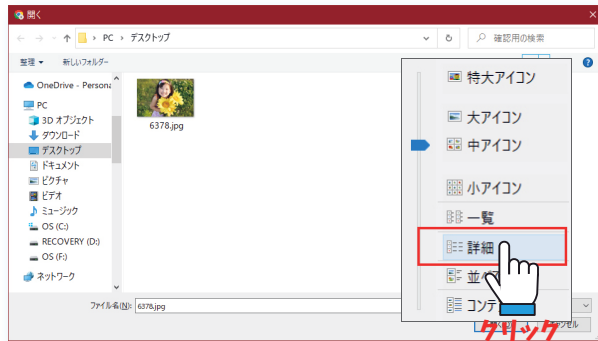
①ファイルの選択画面で詳細情報を表示します。表示されていない場合は▼「その他のオプション」をクリックします。



③名前、種類、サイズの部分に「大きさ」がない場合は、下記の赤枠部分を右クリックして「大きさ」を選びます。



②メニューが開きますので、「詳細」をクリックします。



④ピクセル数が表示されます。



ディスプレイ上で画質を確認する際は、実際に印刷する大きさの2倍程度に拡大してご覧いただくことをお奨めいたします。

ぬりたし部分は背景の流し込みが必要です。

8ページ図内の赤白の斜線部分が10mmのぬりたしとなります。
切れてはいけない絵や文字はこの部分には入れずにお作りいただけますが、**背景の模様や背景色に関しては斜線部分までの流し込みが必要**となります。
ぬりたし部分までの流し込みがないと印刷・製本時のわずかな誤差により、実際に仕上げた際に仕上がりの中に白フチがついた状態になります。
(右図参考)



斜線部分にも背景を入れているのでズレても綺麗で目立たない



斜線部分に背景を入れていないためズレた際に目立ち白フチがついている

データで作る場合は、必ずルールを守って制作してください。

ルールに即して制作されていないデータや原稿をご入稿された場合は、弊社よりご連絡をいたしますので、再入稿願います。
再入稿が最終入稿日を過ぎている場合、発送日の遅延となりますので予めご了承ください。
推奨解像度でのJPEG保存ができない場合は、外部変換ツールなどをご利用ください。*詳しくは13ページへ

注意

PDFファイルでのご入稿は様々な不具合を起こしやすいため、JPEGでのご入稿をお願いいたします。

本文の作り方

思い出メーカー以外のデザインソフトで作る

思い出メーカー以外のデザインソフトで制作

お持ちのデザインソフトをご利用の上、指定の用紙サイズ・解像度・JPEG形式で保存したデータをご入稿ください。
ドキュメントサイズや保存形式が違う場合、画像が荒くなったり比率が合わず最初から作り直しになってしまう恐れがございます。

ドキュメントサイズの設定

本文原稿は縦303mm×横216mm(ぬりたし3mm付)
またはA4サイズ(縦297mm×横210mm)で制作してください。

※A4の場合は拡大いたします。ぬりたし付きは拡大いたしません。

背景は下図、赤いラインまで入れ、
写真や文字は黄色のエリア内に収めてください。

上下・外側13mm(ぬりたし3mm+余白10mm)
縦じ側25mm(ぬりたし3mm+綴代12mm+余白10mm)に配置しないでください。

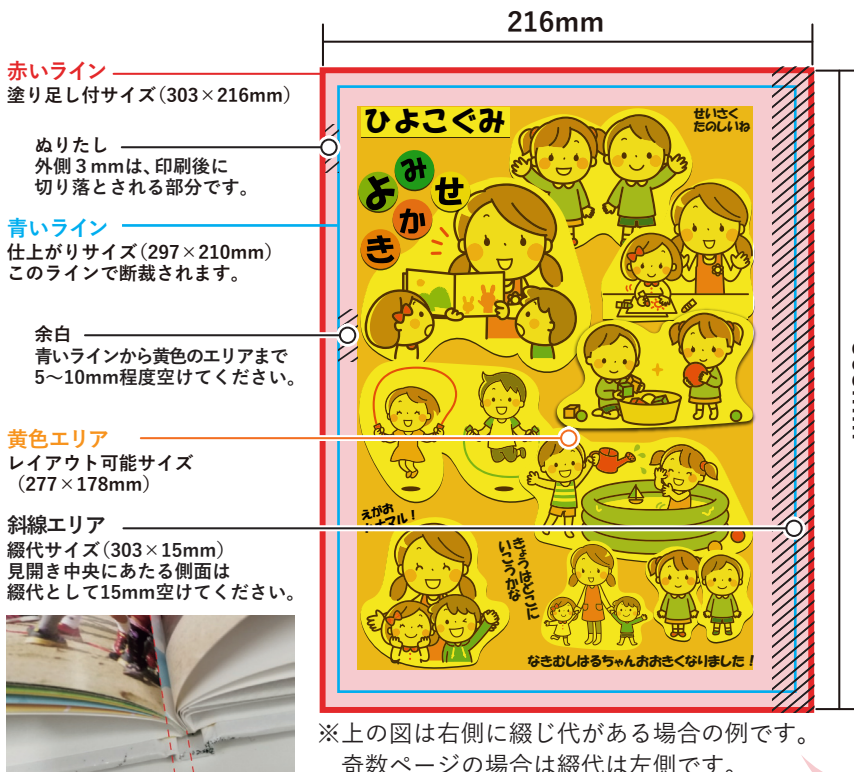
余白は10mm程度を推奨いたしますが、狭い余白をお好みの場合でも5mm以上残してください。詰まった配置とならず、すっきりとした印象になります。

ドキュメントサイズ：303mm×216mm
解像度：350dpi推奨
ピクセル数：4175px×2976px
カラーモード：RGB/CMYK

※思い出メーカーと混在の場合はRGBでご制作ください。
※画質の低いデータはお受け取りいたしかねます。

動画でもご紹介しております。
ぜひご覧ください。

 石田製本



※上の図は右側に綴じ代がある場合の例です。
奇数ページの場合は綴代は左側です。

画質の確認について ※詳しくは9ページ・13ページへ

上記枠内のピクセル数以上になっているかのご確認をお願いいたします。
また画質は画面上ではご確認できません。画質の確認は印刷をして行ってください。
※9ページ「ピクセル数の確認方法」をご参照ください。

ファイル形式について ※詳しくは13ページへ

データは「JPEG」形式で書き出しをお願いいたします。

※ファイル形式が異なりますと制作ができません。特にPDFはエラーの原因になりますのでご注意ください。
※aiやpsdなどのオリジナルファイルは修正用として、お客様で保管しておいてください。